

サロベツ・エコモー・プロジェクト2014
ふりかえりシート(実施報告書)

活動名	豊富中学校の総合学習への協力	
お名前・団体名	稚内開発建設部：農業開発課、土地改良情報対策官、 稚内農業事務所 稚内自然保護官事務所 NPO 法人サロベツ・エコ・ネットワーク 団体の場合は担当者のお名前（ ）	実名以外のニックネーム
活動の日時・場所	平成26年7月3日 サロベツ湿原センター 国営農地防災事業サロベツ地区落合緩衝帯	
活動内容 ※実施済みの活動 は成果・課題 (写真なども挿入し て下さい)	<p>豊富中学校1年生37名と引率教師4名を対象とした、総合学習の手伝いを環境省稚内自然保護官事務所、NPO 法人サロベツ・エコ・ネットワークの協力を得て行いました。</p> <p>この取組は、「サロベツの自然と農業、それらをつなぐ自然再生事業」をテーマとして、地域の将来を担う生徒達に地域農業や自然環境について理解を深めてもらうことを目的として、サロベツ湿原センター及び自然再生事業を進めている国営総合農地防災事業サロベツ地区の緩衝帯（落合緩衝帯）を会場として開催しました。</p> <p>生徒達は、「利尻礼文サロベツ国立公園の自然」（稚内自然保護官事務所）、「サロベツの地域農業と自然再生事業の取り組み」（稚内開発建設部）の説明を聞いた後、同センター内の展示物を利用した農業と自然に関するクイズ形式の学習を行いました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>(稚内自然保護官事務所による説明)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(稚内開発建設部による説明)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  <p>(湿原センターの展示物を利用した学習)</p> </div> </div>	

さらに、会場を外に移し、サロベツ
 湿原センターの自然観察路で、NPO
 法人サロベツ・エコ・ネットワークの
 説明を聞きながら自然に触れてもらい、
 3年ぶりの満開といわれるエゾカンゾウ
 やモウセンゴケなどの植物を観察しました。



(自然観察路で自然と触れ合い)

その後、サロベツ湿原センターを離れ、稚内開発建設部が実施している自然再生事
 業である落合緩衝帯に移動し、事業の説明を受けました。


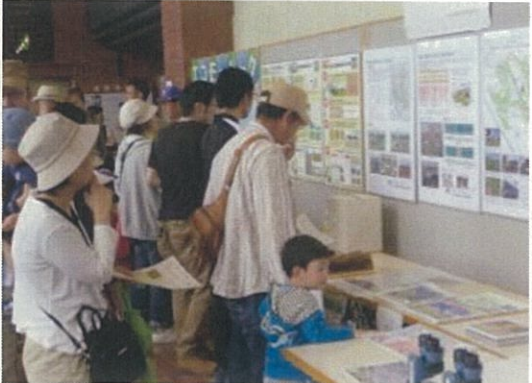


(緩衝帯での自然再生事業の説明)

今年で、4度目の取組となりますが、豊富中学校の協力により無事に終えることが
 できました。



(緩衝帯での自然再生事業の説明)

あなたの活動に 該当する項目は どれだと思いますか？ (複数回答可)	サロベツを 見つけよう	<input type="radio"/>	サロベツの 話をしよう	<input type="radio"/>	サロベツを 楽しもう	<input type="radio"/>	サロベツのことを まとめよう	<input type="radio"/>
	サロベツで つなげよう	<input type="radio"/>	サロベツの ことを 伝えよう	<input type="radio"/>	サロベツを 守ろう	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>
実施済みの活動は 活動を終えて一言	中学1年生を対象とした取組で、サロベツの自然と農業について知ってもらうため に、継続的に実施していきたい。							

活動名	上サロベツの自然と農業を学ぶパネル展						
お名前・団体名	稚内開発建設部：農業開発課、土地改良情報対策官、 稚内農業事務所 団体の場合は担当者のお名前（ ）			実名以外のニックネーム			
活動の日時・場所	平成 26 年 7 月 27 日：「豊富町ホッキまつり：豊富町民センター」 平成 26 年 10 月 13 日：「サロベツ・エコモーDay：サロベツ湿原センター」						
活動内容 ※実施済みの活動は成果・課題 (写真なども挿入して下さい)	<p>農業と自然の再生を目指す上サロベツ地域の取組や農業の振興に関する地域情報を紹介するパネル展示を各イベントで開催しました。</p>   <p style="text-align: center;">豊富町ホッキまつりでの展示</p>   <p style="text-align: center;">サロベツ・エコモーDay での展示</p> <p>豊富町ホッキまつりやサロベツ・エコモーDay では、稚内開発建設部が取組む自然再生事業などについての展示を行いました。 毎年行なっている、サロベツ湿原を形成する泥炭展示も継続的に実施し、見学者に触ってもらうなどの工夫もしました。 パネル展は、稚内開発建設部が実施する自然再生事業や地域の農業などを多くの方に知ってもらうために今後も継続していきたい。</p>						
あなたの活動に該当する項目はどれだと思いますか？ (複数回答可)	サロベツを見つけよう	<input type="radio"/>	サロベツの話をしよう		サロベツを楽しもう	<input type="radio"/>	サロベツのことをまとめよう
	サロベツでつなげよう		サロベツのことを伝えよう	<input type="radio"/>	サロベツを守ろう		
実施済みの活動は活動を終えて一言	パネル展は、多くの方に直接、稚内開発建設部に自然再生事業や地域の農業などを一般の方に知ってもらう、よい機会だと思います。 パネル展を通じて、大勢の方に情報の提供をしていきたいと思っています。						

サロベツ・エコモー・プロジェクト2014
ふりかえりシート (実施報告書)

活動名	上サロベツ農業情報マップ						
お名前・団体名	稚内開発建設部：農業開発課、土地改良情報対策官 豊 富 町：農政課 団体の場合は担当者のお名前（ ）				実名以外のニックネーム		
活動の日時・場所	平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月						
活動内容 ※実施済みの活動 は成果・課題 (写真なども挿入し て下さい)	<p>上サロベツ地域の農業情報を紹介する「上サロベツ情報マップ」をサロベツ湿原センター、豊富町観光情報センターなどの公共施設やマップ掲載団体に置き、町民や来町者等に情報提供しています。また、豊富ホッキまつりやサロベツ・エコモー Day などでも配付しております。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>サロベツ湿原センター</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>豊富町観光情報センター</p> </div> </div> <p>今年度同様に、来年度も引き続きこの活動を継続していきたいと考えています。</p>						
あなたの活動に 該当する項目は どれだと思いますか？ (複数回答可)	サロベツを 見つけよう		サロベツの 話をしよう		サロベツを 楽しもう		サロベツのことを まとめよう
	サロベツで つなげよう		サロベツの ことを 伝えよう	○	サロベツを 守ろう		
実施済みの活動は 活動を終えて一言	マップによって、多くの方に上サロベツ地域の農業情報を知っていただき、さらに興味をもってもらいたいと思います。これらのことを通じて、豊富町の農業振興に少しでも協力したい。						

サロベツ・エコモー・プロジェクト2014
ふりかえりシート (実施報告書)

活動名	顔出しパネル						
お名前・団体名	J A 北宗谷青年部						
活動の日時・場所	作成：平成23年4月26日～5月6日 設置：平成23年5月14日～ サロベツ湿原センター						
活動内容・ 成果・課題 (写真なども挿入し て下さい)	<p>豊富支部部員（総数54名）により、顔出しパネルを作成ビジターセンター内に設置来場客の記念と、基幹産業である酪農のPRと牛乳の消費拡大を啓蒙しました。</p> 						
あなたの活動に 該当する項目は どれだと思いますか？ (複数回答可)	サロベツを 見つけよう		サロベツの 話をしよう		サロベツを 楽しもう		サロベツのことを まとめよう
	サロベツで つなげよう	<input type="radio"/>	サロベツの ことを 伝えよう		サロベツを 守ろう		
活動を終えて一言 (活動の感想など)	<p>今後もこういった活動を継続的に行ない、サロベツ原野・豊富牛乳のPRができればと考えています。また、私たちが生産している安全・安心でおいしい牛乳をぜひ飲んでいただければと思います。</p>						

活動名	サロベツの風景スケッチ
お名前・団体名	かせいじん
活動の日時・場所	2014年7月～8月
活動内容・ 成果・課題	 <p>タチギボウシの花の盛りがちょっと過ぎた頃、8月のサロベツ湿原。日本の他の場所ではなかなか見られないであろうサロベツならではの広い広い青い空が広がり、雲が自由奔放に散らばっていました。もうすぐ生まれるお腹の赤ちゃんをいつかサロベツに連れて行き、この風景を見せたいと思いながらこの絵を描きました。</p>  <p><基の写真></p>

<p>あなたの活動に 該当する項目は</p>	<p>サロベツを 見つけよう</p>		<p>サロベツの 話をしよう</p>		<p>サロベツを 楽しもう</p>	○	<p>サロベツのことを まとめよう</p>	
<p>どれだと思いますか？ (複数回答可)</p>	<p>サロベツで つなげよう</p>		<p>サロベツの ことを 伝えよう</p>	○	<p>サロベツを 守ろう</p>			
<p>活動を終えて 一言 (活動の感想など)</p>	<p>もっとたくさんの風景を絵に描きたかったのですが、今年は一枚しか描けませんでした。けれど、雲の表情を絵に描くのは初めてで勉強になりましたし、自分なりにうまく描けると楽しい気持ちになりました。今後、サロベツの王道の風景(エゾカンゾウと利尻)はもちろん、あまり気づかれていない美しい風景を描いてみたいです。</p>							

サロベツ・エコモー・プロジェクト2014
ふりかえりシート (実施報告書)

活動名	渡り鳥の国際空港
お名前・団体名	松江側：渡り鳥のカセイ、チーム渡り鳥(まつえ・まちづくり塾、松江自然保護官事務所) サロベツ側：とんこり堂稲垣さん、稚内自然保護官事務所
活動の日時・場所	2014年2月8日(土) 松江/サロベツ
活動内容・成果・課題	<p>【内容】 松江(宍道湖・中海)、サロベツはそれぞれラムサール登録地として重要な場所です。2月8日(土)は、世界湿地の日に因み、松江、サロベツの双方で『松江の水辺(サロベツ)は渡り鳥の国際空港』と題してイベントを行いました。イベントの最後にGoogle+のビデオチャット機能を用いた交信を行い、渡り鳥や双方の自然環境について情報交換をしました。遠く離れた別のラムサール登録地を知ることで、お互いが渡り鳥の国際空港として大切な場所であることを確認しあいました。</p> <p><交信内容></p> <p><u>宍道湖・中海/サロベツはどんなところ？</u></p> <p>*松江：松江は、宍道湖・中海に隣接していて「水の都松江」として有名。松江城を持つ歴史ある城下町 →サロベツの皆さん(幌延町・豊富町の子どもたち)は松江のことをよく知っていました。あらかじめ予習してあったそうです。</p> <p>*サロベツ：(地図を指しながら)サロベツは日本の最北端！北のてっぺん！ →松江の皆さん(イベントに参加した松江市民(大人5,6名、子ども1名))の反応は「おぉっ！！本当に最北端だ～！！」と驚きの声。</p> <p><u>2014年湿地の日のテーマに因み、双方の取り組みについて紹介</u></p> <p>*松江(宍道湖)「湿地と漁業」：宍道湖のシジミ漁に関する漁業ルール(取り過ぎないための取り組み)について紹介</p> <p>*サロベツ「湿地と農業」：湿地と酪農を共に成り立たせるための取り組みについて紹介 →松江の皆さんは大きくなぶきながら聞いていました。</p> <p><u>どんな鳥が渡ってくる？ 代表的なものは？</u></p> <p>*松江(宍道湖・中海)：スズガモやキンクロハジロ、ホシハジロが万単位で渡ってきます。コハクチョウやマガガンにとっても重要な越冬地です。渡り鳥の渡来地としては西日本最大です。</p> <p>*サロベツ：オオヒシクイの飛来地として重要な場所になっています。またオオワシなど希少な猛禽も見られます。最近タンチョウの生息も確認されています。一家の近くで見られるタンチョウ親子について、幌延町の酪農家のお家の女の子が自らすすんで話してくれました。松江の大人たちは、小さな女の子が自信を持って“日常”のなかに自然にいるタンチョウの話をするのを感心して聞いていました。</p>

質問タイム

松江のイベント参加の男の子から質問：「シカはいますか？」 →サロベツの子どもたち全員が一斉に「いるよ～っ！！」と答えてくれました。サロベツの子どもたちが日常的に野生生物と隣り合って生活していることを実感しました。

まとめ

各地の国際空港がより良い状態にあることで、様々な種類の鳥の住处と様々な渡りのルートが確保されることになり、鳥たち全体が守られることを確認できました。松江の参加者のひとりからは「サロベツとのリンクで世界が広がった感じがした」と感想をいただきました。松江とサロベツは渡り鳥によってつながっています。これからも『渡り鳥の国際空港』を持つ地域同士で、毎年訪れる渡り鳥たちを見守っていかれたらと思いました。

*松江側のイベントの様子、サロベツとの交信の様子は、以下のブログで紹介しています。

<http://www.mmjuku.or.jp/archives/1959> (まつえ・まちづくり塾公式サイト かせいじんの徒然散歩道 【まちコレ番外編 ご報告】『松江の水辺は渡り鳥の国際空港』開催しました！)

*サロベツ側のイベントの様子、松江との交信の様子は、北海道庁のブログに UPされたそうです。ここで紹介させていただきます。

<http://plaza.rakuten.co.jp/machi01hokkaido/diary/201402200003/> (北海道庁のブログ 『超！！旬ほっかいどう』)

あなたの活動に 該当する項目は どれだと思いますか？ (複数回答可)	サロベツを 見つけよう		サロベツの 話をしよう	○	サロベツを 楽しもう		サロベツのことを まとめよう	
	サロベツで つなげよう	○	サロベツの ことを 伝えよう	○	サロベツを 守ろう	○		

活動を終えて一言
(活動の感想など)

サロベツから松江に旅立っていった“渡り鳥のカセイ”としてやってみたかったのが“サロベツと松江というラムサール登録地をつなげる活動”です。初めての試みでいろいろ準備不足なところもありましたが、呼びかけに応じてくださった松江、サロベツの共催者の皆さんの心強い協力と、参加者の皆さんのあたたかさに支えられてカタチにすることができました。ありがとうございました。

